

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 総括表

法人名	有限会社やわらぎ	代表者	代表取締役 寺川 勲雄	法人・事業所の 特徴	同一建物内に小規模多機能型居宅介護・グループホーム・介護保険外で賃貸住宅を併設している。利用者の方の身体状況に合わせてながら柔軟に対応し、家庭的な雰囲気でも過ごしてもらえるようにしている。利用者の方の楽しみが増えるよう、鯉出汁、昆布出汁を取り季節の食材を取り入れた食事の提供や毎月行事を行い、理念にもあるイキイキワクワクと過ごせるように努めている。
事業所名	小規模多機能ホーム やわらぎ	管理者	越智 美代子		

出席者	市町村職員	知見を有するもの	地域住民・地域団体	利用者	利用者家族	地域包括支援センター	近隣事業所	事業所職員	その他	合計
	1人	人	人	5人	3人	1人	人	6人	人	16人

項目	前回の改善計画	前回の改善計画に対する取り組み・結果	意見	今回の改善計画
A. 事業所自己評価の確認	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年度の中間地点で目標の達成状況、目標の把握について話合う（達成しやすい目標から話し合い実践する）</li> </ul>	<p>「サービス評価」を行う前に職員会議・運営推進会議時に「サービス評価」の説明とスケジュール説明を行った。また、運営推進会議で中間報告を行い、地域からの意見を頂くことが出来た。</p>	<p>スタッフが自己評価を行う目的を理解した上で実施している点は評価できる 運営推進会議の参加者に「サービス評価」とは何かといった説明や今後のスケジュール説明をしている点は親切で良いと思う。また、進捗状況も報告しており、この素晴らしい取り組みは今後も続けて欲しい。 前回の改善計画に対する取り組み結果について「できていない」が多く見受けられる点が気になる。改善計画は1点に絞りハードルの低い計画にすべきだと思う。 色々な取り組みをより良くしようと改善計画を立てて実施しようとしているが、現場が忙し過ぎてある部分では未消化になっているようにも思えます。</p>	<p>*初めて参加して下さる地域の方や新入職者も「サービス評価」とは、何かの説明やスケジュール説明をする機会を作ることで、「サービス評価」を理解してもらえるようにする。</p>
B. 事業所のしつらえ・環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>・下駄箱の整理し使用しない靴、いらぬ靴の処分をして玄関には靴を置かないようにする</li> <li>・近隣の迷惑にならないように駐車場に看板を設置し駐車場以外に車を停めない</li> </ul>	<p>コーポくまのだいの入居者に自分の靴を自室に持って帰ってもらい、下駄箱に残った靴を処分させてもらうお知らせの文章を作成し配布した。</p>	<p>駐車場が狭いと思います。（仕方がないのですが） 駐車場に白線を引いた方がいいと思います。 事業所の外に不快な臭いがする。 事業所の所在地が分かり難く立地的に不利な点は否めないと思う。 造りが一般住宅風であり、住宅街に溶け込んでいるように思う。この点においては温もりを感じる。</p>	<p>*駐車場が狭いため、白線を引く事で車を止めやすいようにする。</p>

<p>C. 事業所と地域のかかわり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・職員と利用者の方と一緒に散歩へ出掛けた時にはゴミ拾いをする</li> <li>・地域へ出掛ける時には（地域行事等）職員は名札を付ける（個人的な買い物同行時等には利用者の方の同意を得る）</li> </ul>	<p>利用者の方との散歩や買い物に出掛けた時に利用者の方が自らゴミ拾いして下さる方もおられた。 毎回ではないが、ゴミが落ちている時には事業所に持ち帰ったこともある。 地域行事や支援同行時に名札をつけ忘れることがあった。</p>	<p>事業所として地域と積極的に関わっていかうとする意欲、姿勢は分かり評価出来る。 今、やられていることで参加出来る人数を一人でも二人でも増やして下さい。 地域の協力が得られるよう、色々な取り組みの工夫をしてみたいと思います。また、地域の行事を把握した上で参加可能な職員を派遣してはと思います。</p>	<p>*事業所のことを少しでも多くの人に知ってもらうために地域行事、買い物等の支援同行時（同行時には、利用者の方の同意を得る）には名札を確実に付ける。（名札の置き場所も検討する。）</p>
<p>D. 地域に出向いて本人の暮らしを支える取組み</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域行事に参加する時には職員は名札を付ける</li> <li>・地域マップの作成をする</li> </ul>	<p>年間行事の行先に近隣の喫茶店・回転寿司を盛り込んだが、地域マップ作成までには至らず、外部評価の日程が近づいた時に慌てて作成した。 地域行事や支援同行時に名札をつけ忘れることがあった。</p>	<p>事業所が所在する久万ノ台地区との関りを強くすることを優先にし、その上で余裕が出来れば利用者が居住する地域に目を向けていけばいいと思う。 本人の状況によって取り組めたり取り組めなかったり見極めが難しいのではないかと思います。</p>	<p>*事業所のことを少しでも多くの人に知ってもらうために地域行事、買い物等の支援同行時（同行時には、利用者の方の同意を得る）には名札を確実に付ける。（名札の置き場所も検討する。）</p>
<p>E. 運営推進会議を活かした取組み</p>	<p>事故報告・ヒヤリハットの報告・苦情の報告を運営推進会議で行う</p>	<p>運営推進会議時にヒヤリハットの報告・事故報告・苦情報告し意見を頂くことが出来た。</p>	<p>会議には、地域の方を初め家族の方も出席されており良いと思う。又、そこで出た意見や要望等には迅速に対応していると思われ評価出来る。 外部評価で3回位は消化してしまうので、残りの会を地域の方やご家族と学べる会に出来ると思います。</p>	<p>*地域の方、ご家族に案内し防災訓練と運営推進会議を抱き合わせし開催する。</p>
<p>F. 事業所の防災・災害対策</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業所の防災訓練は2か月に1回実施し、夜勤専従の職員も訓練出来るようにするため、夜勤の勤務時間帯に訓練出来るようにする</li> <li>・緊急時の連絡網について緊急時に備えて日中、夜間に緊急連絡を行う</li> </ul>	<p>年度初めに年間の防災訓練の計画を立て火災（日中・夜間）・地震・風水害の想定をし2か月に1回の避難訓練の実施をすることが出来た。 地域マップに大雨で氾濫の恐れのある個所を記載した。 職員間でライングループを作り、夜間時緊急連絡網を回し訓練した。 地域の防災訓練に利用者の方と一緒に参加することが出来た。</p>	<p>避難訓練は色々な場面を想定し出来るだけ多く行って欲しい。そこで確認できた問題点を改善していけば良いのではないかと思います。 次年度も運営推進会議と抱き合わせての防災訓練をすればいいと思います。</p>	<p>*必要な衛生用品をリストアップし購入する。</p>

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 12 月 20 日 ( 9 : 30 ~ 11 : 00 )

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	3 人	8 人	0 人	3 人	14 人

前回の改善計画  
 申送り時間の短縮 (申送りが始まる前に日誌と連絡ノートを確認する)

前回の改善計画に対する取組み結果  
 ・申し送りの時間は短くなってきている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	4	7	2	1	14
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	0	9	3	2	14
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	1	9	2	2	14
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	0	7	5	2	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
 ・申し送り時には、ノート・日誌の確認が出来ており、申し送りの時間短縮につながっている。  
 ・利用開始前にも、利用者の情報を前もって確認・共有し利用時間がスムーズに行えるようにしており、利用開始後には、本人から情報収集と職員が持つ情報のすり合わせを行う事が出来ている。  
 ・本人が慣れてない時には、訪問や通いサービス利用時に利用者の方の動作等から察知し声掛けするようにし、環境変化等によって、精神的負担が軽減できるようにしている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
 ・利用開始時にアセスメントし情報収集しているが、本人・家族との信頼関係の構築が出来ていないため、十分な情報収集が出来ていないのではないかとと思う。  
 ・家族に会う機会が少ないため、良好な関係作り、十分な配慮は出来てないことが多い。  
 ・管理者まかせになっている。 ・他の業務に従事していることが多く申し送りに参加できない。  
 ・利用者の情報やニーズを把握しきれていない。 ・時間がない  
 ・業務を覚える事でいっぱいになり、十分な気配りが出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

\*訪問担当者以外は、申し送りに参加し職員間での情報共有を行う。  
 \*申し送りの短縮をするため日誌や連絡ノートの活用をする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年12月20日（9:30～11:00）

2. 「～したい」の実現（自己実現の尊重）

メンバー 管理者（介護支援専門員）・介護職員14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	2人	7人	4人	14人

前回の改善計画	日々の関りで新たな情報があった時には、受け持ちの担当者が暮らしのシートに追記し情報共有する
前回の改善計画に対する取組み結果	・暮らしのシートの記載は出来ていないが、情報共有は出来ている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	「本人の目標（ゴール）」がわかっていますか？	0	6	4	4	14
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか？	0	5	5	4	14
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか？	0	2	8	4	14
④	実践した（かかわった）内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか？	0	4	6	4	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・目標や「～したい」は支援内容や本人の言葉からなどで自分の担当の利用者についてはなんとか把握出来ている。 ・声掛けにて運動やお手伝いをして頂いている。 ・職員会で利用者について話し合い次の対応に活かしている。 ・申し送り等で職員間に確実な情報共有出来ている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・情報収集しケアプランを作成しているが、全職員が理解できるよう説明ができているか不安がある。 ↳（職員それぞれ捉え方、感じ方が違うため説明後の確認作業が出来ていない。 ・担当利用者以外出来ていない。 ↳（自分自身の担当の把握と日々の業務に追われ、関わった内容を話し合う時間をつくりにくく、そこへつながるやる気を引き出すことが難しい。） （会話をおっくうがる利用者や「がんばれ」を意地悪と捉えたり、向き合をことに時間を要するが時間を取れない）	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
*ケアプランの内容の実施について、その日に実施可能なケアプランを朝の申し送り時に話し合い実施出来るようにする。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 12 月 20 日 ( 9 : 30 ~ 11 : 00 )

3. 日常生活の支援

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0 人	3 人	5 人	6 人	14 人

前回の改善計画	担当の利用者の方の暮らしのシートを確認し把握する
前回の改善計画に対する取組み結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ケアプラン作成時には暮らしシートを確認している。</li> <li>・暮らしシートの確認は出来ているが、把握は出来ていない。</li> </ul>

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が 10 個以上把握できていますか?	0	0	9	5	14
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	2	10	0	2	14
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	0	5	6	3	14
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	2	8	2	2	14
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	1	10	1	2	14

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・体調の変化に気づいた時は主治医の先生に連絡し対応をしている。</li> <li>・④・⑤については、職員間で共有し行う事が出来ている。</li> <li>・本人の気持ちや体調の変化に気づいた職員はその都度共有しそれぞれの視点で見守り、次に繋げている。</li> <li>・②についても、本人の状況に合わせて行う事が出来ている。</li> </ul>	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
<ul style="list-style-type: none"> <li>・①の 10 個以上の把握は難しい。</li> <li>・本人の記憶も薄れ、家族の方に話を聞くことも出来ていない。</li> <li>・本人の声にならない声を言語化出来ていない。</li> <li>・精神患者の利用者が多く、体調より表情の変化を見てしまう。</li> <li>・自分自身の経験や知識不足により、気づきがあまり出来ていらず言語化までいかない。</li> </ul>	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
<p>*記録用の端末を活用し半年に 1 回 (認定調査の月に) 暮らしシートの見直しをする。 (各担当者を中心に行い情報共有し新たな情報があれば追記するようにする。)</p>	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年12月20日(9:30～11:00)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー 管理者(介護支援専門員)・介護職員14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	0人	3人	6人	3人	14人

前回の改善計画	地域行事には年2回利用者の方と一緒に参加する(防災訓練、秋祭り等) 1年に1回でも「ちょこっと通信」を発信する
前回の改善計画に対する取組み結果	・地域行事には利用者の方と参加する事が出来た。 ・今年度はちょこっと通信の担当をたてたが、まかせっぱなしになり出来ていない。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計(総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?	0	6	4	4	14
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	0	4	6	4	14
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	0	6	3	5	14
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?	0	2	5	7	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・遠方の家族さんには、手紙や電話をしている。 ・家族が来られた時には、関りを持ってもらえるように一緒に介助してもらえよう声掛けを行った。 ・管理者のマネジメント力の高さで全項目の周知を図っている。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・②は主に管理者が行っている。 ・地域行事には、何があるか把握できていない。 ・事業所外での事はあまり把握できていない。 ・地域資源の把握が分からないから出来ていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
*今年も防災訓練、夏祭りの地域行事に参加する。(より多くの利用者の方と一緒に参加)	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年12月20日（9:30～11:00）

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー 管理者（介護支援専門員）・介護職員14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	0人	4人	10人	14人

前回の改善計画	毎日3分間研修でケアについて話し合い、話し合いした内容を記録に残す
前回の改善計画に対する取組み結果	・3分間研修は実施出来ていない。（職員がそれぞれ業務を行っており、いないことが多く、定着していない。）

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか？	0	4	6	4	14
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか？	3	7	1	3	14
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか？	2	7	2	3	14
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか？	1	8	2	3	14

できている点	200字程度で、できていることと、その理由を記入すること
・日々の関りや記録から「変化」に気づき、身体状況に合わせ受診対応や「通い」から「訪問」へのサービスの切り替えや申し送り、連絡ノートの活用によって共有し柔軟な対応が出来る。	

できていない点	200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
・発する声に反応するあまり、見逃している発しない声がある。 ・わがままなのか、ニーズなのか、甘やかしなのか判断しづらい。 ・地域資源の活用については、地域への積極的な関りが少なく施設からの発信も充分に行えていないため職員間でも把握できていない事が多くある。	

次回までの具体的な改善計画	(200字以内)
*項目③のほとんど出来ていないをなくす為、職員会議の議事録に目を通し、見た職員はサインをもらう。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年12月20日（9:30～11:00）

6. 連携・協働

メンバー 管理者（介護支援専門員）・介護職員14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	0人	0人	4人	10人	14人

前回の改善計画  
利用者の方と一緒に近所のゴミ拾いをする

前回の改善計画に対する取組み結果  
・気候のいい時に、2か月に1回ぐらいは、行えたと思う。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	その他のサービス機関（医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所）との会議を行っていますか？	2	2	3	7	14
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか？	0	1	4	9	14
③	地域の各種機関・団体（自治会、町内会、婦人会、消防団等）の活動やイベントに参加していますか？	1	4	5	4	14
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか？	1	2	6	4	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・利用者に関わりあるサービス機関の方とカンファレンス時には、関りを持っている。  
・行事等で地域住民の方や園児さんの参加をいただき関りを持っている。  
・消防署の研修に参加した。  
・退去した利用者の家族さんが野菜を持って来て下さったり、散髪に来てくれる方が散髪以外で花を持って来てくれている。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・地域の方が来て下さる事はあるが職員が地域の行事に積極的に参加することは、業務の関係から難しく地域の支えがどのような事なのか理解出来ない面もある。  
・①の会議や②の研修には主にケアマネが参加している。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
\*①のほとんどできていないを7人から0人にする。(職員は1年間に1回はその他のサービス機関との会議に参加する)



事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年12月20日（9:30～11:00）

7. 運営

メンバー 管理者（介護支援専門員）・介護職員14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組みましたか？	1人	2人	7人	4人	14人

前回の改善計画  
地域の方に足を運んでもらえるようにするためにゴールデンウィークや夏休み、冬休みの時期をずらし行事の計画を立て案内をする

前回の改善計画に対する取組み結果  
・計画は立てるも、ボランティアや外部から来てくれる時には、その方々に合わせるのので出来ない事もある

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか？	0	3	9	2	14
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	7	4	3	14
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか？	0	7	4	3	14
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っていますか？	0	2	5	7	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・苦情についてはその都度、話し合い対応している。  
・開放的な雰囲気なので率直な意見交換が出来る。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・②と③について運営に反映するのは現場の職員では出来ないと思い出来ておらず運営は基本的に管理者がする事と思っている。  
・地域に事業所の発信が出来ていない。  
・地域に必要とされる拠点として地域と協働した取り組みはほとんど出来ていない。  
・日々の業務遂行に追われ事業所のあり方等について考えているが実行までは出来ない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
\*今までの、事故報告・ヒヤリハット・苦情報告書は、端末に入力し、法人内の移動のあった職員や入職者が把握出来るようにする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年12月20日（9:30～11:00）

8. 質を向上するための取組み

メンバー 管理者（介護支援専門員）・介護職員14名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	前回の課題について取り組めましたか？	0人	2人	4人	8人	14人

前回の改善計画  
1週間に1回、14時～15時の間でヒヤリハットの話合いをする

前回の改善計画に対する取組み結果  
・ヒヤリハットの記載がほとんど出来ていない。  
・その都度、ヒヤリハットの把握はしているが話し合いについては時間的な余裕がなく出来ていない事が多い。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計（総人数）
①	研修（職場内・職場外）を実施・参加していますか	2	8	2	2	14
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	7	2	4	14
③	地域連絡会に参加していますか	0	0	6	8	14
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	0	3	8	3	14

できている点 200字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・事業所内・外の研修に参加出来るよう人数の調整を行っている。  
・スキルアップの為の研修への参加は出来ている。  
・職員は年に最低2回は必ず研修に参加している。

できていない点 200字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・興味のある研修には参加しているが頻回ではない。  
・スキルアップの研修に参加は出来ているが実践はなかなかできない。  
・地域連絡会への参加は主に管理者が行っており、ほとんど参加出来ていない。

次回までの具体的な改善計画 (200字以内)  
\*ヒヤリハット・事故報告の記入は、端末を利用して記入し、ヒヤリハットや事故がおきた時にはその日のうちに対応策の話合いをする。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 令和元年 12 月 20 日 ( 9 : 30 ~ 11 : 00 )

9. 人権・プライバシー

メンバー 管理者 (介護支援専門員)・介護職員 14 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	2 人	6 人	3 人	3 人	14 人

前回の改善計画  
プライバシーに配慮する (日誌や個別記録を出したままや広げたままにしない)

前回の改善計画に対する取組み結果  
・記録を出したら片付けるようにし広げたままにならないように注意している。  
・日誌については、バインダーを購入し、1日ずつ綴り裏向きにして置くようにし以前に比べて誰でも見ることが出来る状況は減っている。  
・個別記録については途中からペパレス化となり、出しっぱなしの状況はなくなっている。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	6	6	1	1	14
②	虐待は行われていない	8	5	0	1	14
③	プライバシーが守られている	6	6	1	1	14
④	必要な方に成年後見制度を活用している	0	2	1	11	14
⑤	適正な個人情報の管理ができている	5	7	1	1	14

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること  
・身体拘束・虐待については、問題なし。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること  
・スピーチロックをしないようにしてはいるが業務に追われ、ゆとりがないと「ちょっと待って」と言ってしまう理由の説明をしない時がある。  
・④を活用している利用者の方がいない。  
・③については、時々大きな声で排泄の有無などの確認をしまっていることがある。  
・友達感覚で接してしまう事がある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)  
\*職員間で大きな声での排泄の確認をしない。(離れたところから聞かないようにし、そばで聞く)